

北斗市立図書館だより

令和5年の初夏はコロナ感染の状況も落ち着いて社会全体に明るい雰囲気が出てきているように思えます。

その一方で戦争、世間を揺るがす事件や犯罪、災害が後を絶たず不安に思うこともしばしば起こっております。過去や現在を知り、より良い未来に備えるための知識や情報を得るツール（道具）として図書館を利用していただければと思います。

さて、この夏の図書館情報をお知らせします。

7月の特設コーナー

★『知ってる？動物の世界』（本館）

研究者たちが書いた面白い本、愛らしい動物の本をご紹介します。大人も子どもも、動物の生態を楽しく学べて、なおかつ癒される本が大集合です。

★『本を片手に大海原に漕ぎ出そう！』（本館・分館）

「海」をテーマに小説、絵本、海全般についての児童書、一般書を幅広く集めました。海へ行く人も行けない人も本を読んで、航海に出発です！

★『北海道青少年のための200冊』

★『第69回青少年読書感想文全国コンク

ール課題図書』（両展示 本館・分館）
今年も、さまざまなテーマの物語やノンフィクションが学年別に選定されています。夏休みの読書で迷ったら図書館に足を運んでみてください。

児童書の無料譲渡会

入れ替えによって保管できなくなった児童書を希望する方に無料で譲りします。同日に行われるファミリーコンサート（11時開始）の前の時間帯に開催しますので、ぜひ両方のイベントにご参加ください。

●日時／8月20日（日）午前10時～

●場所／総合文化センター かなでる大会議室

詳細については、決まり次第、ホームページ、広報やポスターなどでお知らせいたします。



【昨年夏の無料譲渡会の様子】
大人気で開始20分で在庫がなくなりました！

（北斗市立図書館 司書 荒竹 規子）

きつずアドベンチャー ～宿泊事業が再開します～

きつずアドベンチャーってなに？

この事業は、年齢が異なる子どもたちが集まり、北斗市の恵まれた自然の中で体験を通じて、たくましく生きる力を育てることを目的としております。北斗ロータリークラブ、陸上自衛隊函館駐屯地、隊友会北斗市支部、函館大谷短大などの協力を得て開催しています。

今年は、1日目に総合文化センターかなでるで事前研修を行い、2日目からは1泊2日の日程で、昼間は函館山と津軽海峡、駒ヶ岳と大沼が展望でき、夜間は満点の星空が広がる「きじひき高原キャンプ場」での開催が決定しました。



手作り担架で救助演習

♪ 参加者を募集します ♪

昨年は、新型コロナウイルス感染症による制限で、宿泊を伴う事業は自粛しましたが、今年は1泊2日の日程で開催します。

市教育委員会では、参加者を募集していますので、詳しくは市公式ホームページ、児童・生徒に配布予定の募集チラシをご覧ください。

夏休み最後の週末に、素敵な思い出を作りませんか。たくさんの方の参加を心よりお待ちしております。



大きなドローンに興味津々!!

※写真は、令和4年度の様子を掲載しています。

（社会教育課 木島 悠）